

防災と一緒に考えよう ～備蓄食品の「もったいない」
平成 28 年度 防災備蓄食品の有効活用結果について

都は、本来食べられるのに捨てられてしまう『食品ロス』の削減に取り組んでいます。

平成 28 年度は、持続可能な資源利用に向けたモデル事業や防災備蓄の重要性を認識していただくとともに、食べ物の大切さを意識するきっかけとしていただくイベントなどを通じて、防災備蓄食品の有効活用に取り組んでまいりました。その結果、下記のように配布を完了しましたので、お知らせします。

多くの都民の方々に、多大なご協力をいただきまして、どうもありがとうございました。引き続き、防災備蓄食品を廃棄せず有効活用できるシステムの構築に取り組んでまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

	活用方法	合計（食）
1	環境局モデル事業（社会福祉法人、フードバンク、子ども食堂等）	321,850
2	各種イベントでの都民への配布	60,640
3	団体（自治会等）への配布	160,890
4	区市町村へ寄附等	122,850
合計		666,230

<お問い合わせ先>

（本プロジェクト・食品ロス全般について）環境局資源循環推進部計画課 電話 03-5388-3572

（東京都の防災備蓄について）福祉保健局生活福祉部計画課 電話 03-5320-4066